



平成 29 年 5 月 23 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 s M e d i o
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 岩 本 定 則
(コード番号：3913 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 企 画 室 長 北 埜 弘 剛
(TEL. 03-6262-8660)

**当社完全子会社（株式会社ブイログ）の吸収合併
（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ**

当社は、平成 29 年 5 月 23 日開催の当社取締役会において、当社の完全子会社である株式会社ブイログ（以下、「ブイログ」といいます）を吸収合併することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は、完全子会社を対象とする簡易吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 合併の目的

当社は、sMedio IoT Solution (*1) として、無線接続技術を応用したトータルプラットフォーム (*1) の構築を目指し、開発投資を継続しており、その構成要素には、ブイログが提供しているクラウドサービスも含まれております。

ブイログは、顔認識機能を差別化要因として、クラウドを活用した IoT・Sensing サービス事業を展開してきましたが、今回、当社が目指す sMedio IoT Solution の構築およびその価値向上を図るため、ブイログの経営資源を sMedio IoT Solution の構築に集中させることが、当社グループ全体の企業価値の向上に資すると判断しました。

このため、①ブイログは開発に専念する、②効率的な組織運営をすることを目的として、当社を存続会社として、ブイログを吸収合併することといたしました。

*1 エッジデバイス（カメラ・センサー類）からのデータをクラウドを活用して処理し、さらに、情報の可視化やデバイス制御のためのアプリケーションを通して、エッジデバイスを制御することで、「IT の浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」デジタルトランスフォーメーションの実現に資するソリューションに育てていく考えであります。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程（予定）

合併契約決議取締役会	平成 29 年 5 月 23 日
合併契約締結	平成 29 年 5 月 23 日
合併期日（効力発生日）	平成 29 年 7 月 1 日（予定）

※本合併は、当社においては会社法第 796 条第 2 項に規定する簡易合併であり、ブイログにおいては会社法第 784 条第 1 項に規定する略式合併であるため、それぞれ合併契約の承認に関する株主総会を開催いたしません。

(2) 本合併の方式

当社を存続会社とし、ブイログを消滅会社とする吸収合併方式で、ブイログは解散いたします。

(3) 本合併に係る割当ての内容

ブイログは当社の完全子会社であるため、本合併による株式その他の金銭等の割当てはありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 合併の当事会社の概要

	(存続会社) 平成 28 年 12 月 31 日現在	(消滅会社) 平成 28 年 12 月 31 日現在
名称	株式会社 sMedio	株式会社ブイログ
所在地	東京都港区三田三丁目 13 番 16 号 (*1)	東京都港区三田三丁目 13 番 16 号 (*1)
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田中俊輔 (*2)	代表取締役社長 田中俊輔 (*2)
事業内容	ソフトウェアの開発・販売	IoT サービスの提供、IoT 製品の開発・販売
資本金	501 百万円	35 百万円
設立年月日	平成 19 年 3 月 16 日	平成 27 年 8 月 3 日
発行済株式数	2,006,621 株	1,400 株
決算期	12 月 31 日	12 月 31 日

大株主及び持ち株比率	LI-CHUN LO 18.36% 田中俊輔 8.22% SEN-CHOU LO 8.07%	株式会社 sMedio 100%
純資産	1,652 百万円	26 百万円
総資産	2,166 百万円	61 百万円
1株当たり純資産	823 円 66 銭	18,810 円 78 銭
売上高	1,282 百万円	55 百万円
営業利益	175 百万円	△27 百万円
経常利益	38 百万円	△27 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	△3 百万円	△28 百万円
1株当たり当期純利益	△2 円 04 銭	△20,310 円 55 銭

※吸収合併存続会社は連結の数値を記載しております。

*1 平成 29 年 4 月 3 日に、東京都中央区新川二丁目 3 番 1 号に移転しております。

*2 本資料公表時（平成 29 年 5 月 23 日）には、岩本 定則が両社の代表取締役社長を務めております。

4. 本合併後の状況

本合併に伴う当社の商号、所在地、代表者、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は当社完全子会社との吸収合併であり、当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

(参考) 当期連結業績予想（平成 29 年 2 月 13 日公表分）および前期連結実績

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成 29 年 12 月期)	1,380	130	128	59
前期連結実績 (平成 28 年 12 月期)	1,282	175	38	△3

以上